

- ◆日時：2023年11月19日（日） 10:00～12:00
- ◆会場：十日市場地区センター 小会議室A
- ◆参加：池田、片上、佐々木、田中、中島、三浦、吉開、山下（8名）
（欠席＝片山、中里、早川、樋口、深瀬、松崎）

1. 皆さんからの近状報告

- ・池田さん：リニューアルした「美六会」も一周年を向え、12/5 記念懇親会と忘年会を兼ねてカラオケを企画（センター南）しました、皆さんの参加を歓迎します。

2. 講演テーマ「薬のアレコレ・・・」



講師：佐藤友美さん（薬剤師）
（吉開さんの姪御さん）

- ・経歴：福岡県の大学に就学し薬剤師資格取得、
現在町田市在薬局にて就業、「かかりつけ薬剤師」
「スポーツファーマチスト（アンチドーピング活動）」の資格取得
（日本アンチドーピング機構認定）

感想：・日常的に感じている「クスリの話」について、
具体的に参考になるアドバイスをいただく貴重な機会となりました。

<講演の内容>

- ・今日的话题：製薬会社の供給にトラブルが起こっており、必要な薬の流通に支障が生じている。
 - ・原因はジェネリック薬メーカーが不当なコンタミ品を製造し出荷した事象のため。
 - ・この結果医薬品の安定供給に課題が山積していることが判明し、解消までには最低2か年くらいかかるのではないかと。
 - ・本件は一過性の政策ではなく、根本的な薬価制度の見直しが必要。
- 注）小林化工が、経口抗真菌薬「イトラコナゾール」に睡眠薬の成分を混在した製剤を販売し、事故が発生。そして、医薬品承認書に記載のない工程で実施されていたことが判明。当局の調査結果、「記載のない工程で製造されていた事例」は他メーカーでも確認されたため、医薬品供給面で大混乱が起こっている。

お薬との付き合い方

- ①自己判断で薬の使用を中断しない
- ②使っている薬は必ず医師や薬剤師に伝える
- ③むやみに薬を欲しがらない
- ④若い頃と同じだと思わない
- ⑤薬は優先順位を考えて最小限に

薬局(薬剤師)を賢く利用しましょう！

- かかりつけ薬局・かかりつけ薬剤師
お薬のことをまるごと相談できる
- 健康サポート薬局
病気になる前に健康相談できる薬局

薬剤師が役(薬)立ちます(^^)

- ・ドーピングに使われる薬剤：筋肉補強・パワーを上げる、持久力を上げる、神経に働きかける作用

次回の定例会：12/10（日）10時～12時 十日市場地区センター 2階 工芸・音楽室
「横浜の女性活躍推進など・・・」 講師：高橋のりみさん（金沢区選出市議員）